

# 石橋PTAだより

第一〇五号

発行所  
栃木県立石橋高等学校  
PTA 広報委員会  
(下野市石橋845)  
TEL 0285(53)2517  
印刷所  
(株)松井ピ・テ・オ・印刷



3年生のテーマ研究発表会



落ち穂拾い

PTA会長 永山 伸一

近所の小学校では立派な額に納められた名画の複製が踊り場や廊下に飾られています。一枚の絵の前で何人かの小学生に尋ねてみました。

「この絵の中の人たち、何を  
しているの?」

「草むしりー!」

「いつの季節かな?」

「残念ー麦の収穫期の夏ー!」

お察しのとおり、私たちが眺めていたのは有名なミレーの「落ち穂拾い」でした。小学生に囲まれ、つかの間の立ち話。

ミレーが落ち穂拾いを描いた十九世紀、フランスの農村部では封建時代とあまり変わらない苦しい暮らしが続いていたようです。落ち穂拾いに描かれた三人の女性は、この畑の労働者などではなく、収穫を終えた他人の畑に落ち穂を拾いに集まってきた近所の貧しい人たちでした。しかし、こうして落ち穂を拾うため畑にやってくる人々をさがめる地主はありませんでした。その気になれば一つ残らずきれいに収穫できるはずの麦畑に、わざわざ麦穂を取り残すのは当時の農業者の常識だった。

たようです。貧しい中にも人の優しさを感じる光景が気に入ったのか、ミレーはこの題材を何度か絵にしています。

この落ち穂ひろいの起源は古く、紀元前にまで遡ります。旧約聖書には「穀物を収穫するときは、畑の隅まで刈り尽くしてはならない。収穫後の落ち穂も拾い集めてはならない。(中略)これらは貧しい者や寄留者のために残しておかねばならない」と記されています。ーレビ記一九章

今、私たちは平和で豊かな日本に暮らし、戦や支配者に怯えるようなこともなく生きてゆけます。しかし、その一方、眼に見えない経済や効率に支配され、格差は開く一方です。石橋高校に学ぶ私たちの子供たちには、そんな世の中を泳ぎきる逞しさと思恵を身につけてほしいと思うと同時に、いつでも弱者に対する優しい眼を持った人間でいてほしいと願います。

落ち穂を拾う人になろうと、拾わせる人になろうと、世の道義と情けを知る人は幸せです。落ち穂拾いをとがめるような人になつてはいけないうと自戒もこめて思います。

## 若者を世界へ

校長  
江部 信夫

P T A 会員の皆様には、本校教育に對しまして、多大のご理解とご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

さて、新年度も四ヶ月近くが経ちましたが、生徒たちは昨年度以上に落ち着いた雰囲気の中で生き生きと学校生活を送っています。私たち教職員は一丸となり、生徒が本校で学ぶことの誇りと喜びを持ち、勉学を中心に部活動・学校行事にも力強く取り組み充実した学校生活を送ることができるよう指導してまいります。また、将来の進路実現が図られるよう、一年次からきめ細かい指導をしてキャリア教育を一層充実させます。今後とも皆様のご理解と温かいご支援をお願いいたします。

ところで、二〇一〇・一一年に米国の大学・大学院で学ぶ日本人留学生の数が十年前と比べて半数以下となり、三位から七位に後退したと新聞で報道されていました。米国で最も歴史があるハーバード大学では、学部留学生六六六

人のうち韓国からが四十二人、中国三十六人、シンガポール二十二人、そして日本は僅かな数字ですが、この要因には、日本経済が低迷している現状の中で、大学生の就職先の不安、家庭の厳しい経済事情、若者の内向き志向などが考えられます。

外国で生活することで、現地の人々と付き合い、家庭生活に直接触れ、彼らがどんな考えを持っているかを知るなどの異文化体験だけでなく、外国から日本を見ることで日本を見る目が変わり、グローバルな視点で日本を見られるようになります。

今日、若い日本人に求められるのは、様々な価値観に触れコミュニケーション力を身に付け、国境を越えたグローバルな知識と考え方をもち、国と国を結びつけるような発想つまり国際感覚を持つ人材です。決して将来大企業などで働く人だけでなく、地方においても外国との結びつきが強まっていますので、誰にでも求められているのではないのでしょうか。資源も食糧も乏しい日本は外国との関わりがなければ生きていきません。日本の将来を背負うお子さんの背中を押して、将来外国で武者修行をさせては如何でしょうか。

## 教頭・事務部

廣木 友子（係長）  
吉田 利彦（技査）  
高橋 健（主査）  
小荷田正浩（主任）  
萩原 功夫（教頭）  
津久井義久（技査）  
河野 俊介（事務長）  
貝原 玲子（PTA事務）  
落合 真美（司書）



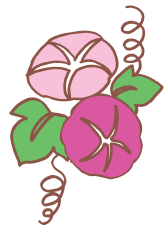
## 職員紹介

## 三年

小林 卓（学年付 地公）  
小宅 徹（学年付 理科）  
早川 大介（六組副担国語）  
上武 保夫（六組正担数学）  
中山 祥子（五組副担英語）  
駒場 浩英（五組正担地公）  
吉田 知恵（四組副担数学）  
山崎 早苗（四組正担保体）  
月井 純子（三組副担数学）  
阿部 裕子（三組正担理科）  
甲田美枝子（二組副担理科）  
塩野 友佳（二組正担国語）  
松本 貴人（二組副担地公）  
石戸 直美（二組正担英語）

## 二年

徳原由美子（学年付 養護）  
多賀谷 弘（学年付 保体）  
永岡 正美（学年付 地公）  
森田 妙子（六組副担英語）  
永井寿恵子（六組正担数学）  
篠崎 真一（五組副担国語）  
古谷 大輔（五組正担理科）  
宮下 諒（四組副担理科）  
大山 由紀（四組正担英語）  
栗原 浩司（三組副担保体）  
横松 弘子（三組正担数学）  
小林 保夫（二組副担数学）  
津久井伸子（二組正担国語）  
印出 明子（二組副担芸術）  
内木 裕（二組正担地公）



《平成25年度 PTA役員・理事名簿》 栃木県立石橋高等学校 329-0511 下野市石橋845  
 TEL 0285-53-2517 eメール ishibashi@tochigi-edu.ed.jp  
 FAX 0285-52-2376

◎本部役員

| 役職   | 氏 名    | 支部    | 生徒名  | 年組  |
|------|--------|-------|------|-----|
| 会 長  | 永山 伸一  | 南河内   | ことは  | 3-1 |
| 名誉会長 | 江部 信夫  | 校 長   |      |     |
| 副会長  | 小野 友次  | 石橋    | 大 樹  | 2-2 |
| 副会長  | 稲田 由紀子 | 南河内   | 小夜子  | 2-1 |
| 副会長  | 渡辺 理江  | 宇南    | 大 志  | 2-2 |
| 副会長  | 近藤 暢美  | 宇北    | 仁    | 2-2 |
| 副会長  | 萩原 功夫  | 教 頭   |      |     |
| 会 計  | 諏訪 順子  | 国分寺   | 瑞 貴  | 2-3 |
| 会 計  | 青木 恭子  | 野木    | 絵 美  | 2-5 |
| 会 計  | 河野 俊介  | 事務長   |      |     |
| 書 記  | 菊地 ひとみ | 上三川   | ま ゆ  | 2-5 |
| 書 記  | 山崎 洋美  | 壬・両   | 茉実奈  | 2-5 |
| 書 記  | 島田 幹男  | 渉外部長  |      |     |
| 書 記  | 霧林 宏道  | 渉外副部長 |      |     |
| 会計監査 | 白坂 千枝  | 小山    | 泰 樹  | 2-2 |
| 会計監査 | 上原 啓子  | 間々田   | 雅 広  | 2-4 |
| 顧 問  | 菊地 伸明  | 伊澤 幸延 | 藤田 猛 |     |

◎理事

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 支部長  | 若林 恵   | 石橋  | 陸   | 2-5 |
| 副支部長 | 渡邊 真樹子 | 石橋  | 日 菜 | 2-5 |
| 支部長  | 菅又 純子  | 上三川 | 直 登 | 2-2 |
| 副支部長 | 山本 由美  | 上三川 | 竜 也 | 2-2 |
| 理 事  | 江部 智昭  | 上三川 | 絢 音 | 2-6 |
| 理 事  | 小宅 明子  | 上三川 | 真ノ介 | 2-4 |
| 支部長  | 菊地 旬子  | 南河内 | 詢   | 2-2 |
| 副支部長 | 本橋 成美  | 南河内 | 佑 斗 | 2-2 |
| 理 事  | 鈴木 春美  | 南河内 | 竜   | 2-5 |
| 支部長  | 近藤 美由紀 | 国分寺 | 克 哉 | 2-3 |
| 副支部長 | 青木 久美子 | 国分寺 | 毅   | 2-3 |
| 副支部長 | 大竹 美枝子 | 国分寺 | ひかり | 2-3 |
| 支部長  | 折笠 久子  | 桑・絹 | 隆 誠 | 2-2 |
| 副支部長 | 小林 淑栄  | 桑・絹 | 諒 平 | 1-5 |
| 支部長  | 慶野 徳子  | 小山  | 慎 吾 | 2-3 |
| 副支部長 | 山口 乙巳  | 小山  | 晃 司 | 3-3 |

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 副支部長 | 大作 貴子  | 小山  | 勇 人 | 2-1 |
| 理 事  | 山中 陽子  | 小山  | 寛 太 | 3-1 |
| 理 事  | 山中 洋子  | 小山  | 俊 典 | 3-6 |
| 理 事  | 藤本 志保子 | 小山  | 会 可 | 2-3 |
| 理 事  | 永井 美千子 | 小山  | 真 美 | 3-3 |
| 支部長  | 高嶋 小百合 | 間々田 | 隼 人 | 2-2 |
| 副支部長 | 関 綾子   | 間々田 | 一 弥 | 2-1 |
| 支部長  | 桑原 早苗  | 野木  | 一 樹 | 2-3 |
| 副支部長 | 小林 治代  | 野木  | 愛 居 | 2-6 |
| 支部長  | 篠原 聖子  | 壬・両 | 朱 音 | 2-3 |
| 副支部長 | 葛生 眞代  | 壬・両 | 朱 莉 | 2-5 |
| 理 事  | 加藤 寿恵  | 壬・両 | 瑞 歩 | 1-1 |
| 支部長  | 飯野 直子  | 宇南  | 真 登 | 2-4 |
| 副支部長 | 田中 直美  | 宇南  | 優 希 | 2-6 |
| 理 事  | 森田 恭子  | 宇南  | 成 美 | 2-2 |
| 理 事  | 小林 文子  | 宇南  | 大 輝 | 2-1 |
| 理 事  | 川上 政江  | 宇南  | 裕一郎 | 2-2 |
| 理 事  | 中島 恵子  | 宇南  | 光 希 | 2-6 |
| 支部長  | 高橋 優子  | 宇北  | 裕   | 2-2 |
| 副支部長 | 櫻井 百代  | 宇北  | 菜 摘 | 2-4 |
| 副支部長 | 長峰 里美  | 宇北  | 美 桜 | 2-6 |
| 理 事  | 藤間 克子  | 宇北  | 洸 人 | 2-6 |
| 理 事  | 木村 順子  | 宇北  | 貴 大 | 2-2 |
| 理 事  | 石原 美香  | 宇北  | みのり | 2-3 |
| 理 事  | 畑 章子   | 宇北  | 公 典 | 2-1 |
| 理 事  | 山口 優子  | 宇北  | 栞   | 2-1 |
| 理 事  | 石川 志麻子 | 宇北  | 桜   | 2-4 |

◎部会長・委員長

| 役職     | 氏 名   | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|--------|-------|-----|-----|-----|
| 3学年部会長 | 角田 秀美 | 南河内 | り え | 3-4 |
| 2学年部会長 | 松本 和典 | 壬・両 | 俊 亮 | 2-3 |
| 1学年部会長 | 栗原 徹  | 国分寺 | 杏 実 | 1-3 |
| 研修委員長  | 楠 幸子  | 石橋  | あゆみ | 2-1 |
| 広報委員長  | 上野 康江 | 南河内 | 美 咲 | 3-4 |
| 生活委員長  | 小林 深雪 | 宇北  | 大 悟 | 3-1 |

### ◎ 1 学年部会幹事

| 役職   | 氏 名      | 支部  | 生徒名     | 年組  |
|------|----------|-----|---------|-----|
| 部会長  | 栗原 徹     | 国分寺 | 杏 実     | 1-3 |
| 副部会長 | 武田 要子    | 石橋  | 祐 汰     | 1-1 |
| 副部会長 | 吉川 清江    | 上三川 | 葵       | 1-1 |
| 幹 事  | 郷間 秀美    | 宇南  | 丈 滉     | 1-2 |
| 幹 事  | ノイラン ゆう子 | 宇北  | 顯クストファー | 1-2 |
| 幹 事  | 松本 智恵美   | 宇北  | ゆりな     | 1-3 |
| 幹 事  | 古口 享子    | 宇南  | 悟       | 1-4 |
| 幹 事  | 小林 好美    | 南河内 | 睦       | 1-4 |
| 幹 事  | 高橋 靖子    | 小山  | 蒼 人     | 1-5 |
| 幹 事  | 福士 賢子    | 南河内 | 智 子     | 1-5 |
| 幹 事  | 小倉 貴子    | 小山  | 広 慈     | 1-6 |
| 幹 事  | 堀田 いずみ   | 宇北  | 禎之介     | 1-6 |

### ◎ 2 学年部会幹事

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 部会長  | 松本 和典  | 壬・両 | 俊 亮 | 2-3 |
| 副部会長 | 稲田 由紀子 | 南河内 | 小夜子 | 2-1 |
| 副部会長 | 釣部 みゆき | 宇北  | 正 義 | 2-5 |
| 幹 事  | 楠 幸子   | 石橋  | あゆみ | 2-1 |
| 幹 事  | 輕部 香織  | 小山  | 悠 太 | 2-2 |
| 幹 事  | 菅山 直美  | 宇北  | 亮 太 | 2-2 |
| 幹 事  | 篠原 聖子  | 壬・両 | 朱 音 | 2-3 |
| 幹 事  | 小池 陽子  | 南河内 | 淳 平 | 2-4 |
| 幹 事  | 小滝 文子  | 宇北  | 真 広 | 2-4 |
| 幹 事  | 柏倉 梨恵  | 壬・両 | 杏 介 | 2-5 |
| 幹 事  | 佐々木 絹恵 | 宇南  | 諒   | 2-6 |
| 幹 事  | 山崎 裕子  | 宇南  | 晴 香 | 2-6 |

### ◎ 3 学年部会幹事

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 部会長  | 角田 秀美  | 南河内 | り え | 3-4 |
| 副部会長 | 勝間 純子  | 宇北  | 嶺   | 3-2 |
| 副部会長 | 高橋 順子  | 宇北  | 陸   | 3-2 |
| 幹 事  | 小林 深雪  | 宇北  | 大 悟 | 3-1 |
| 幹 事  | 小嶋 範子  | 宇南  | 岳   | 3-1 |
| 幹 事  | 金澤 有美子 | 宇南  | 清   | 3-3 |
| 幹 事  | 山田 理都子 | 宇南  | 友 理 | 3-3 |
| 幹 事  | 上野 康江  | 南河内 | 美 咲 | 3-4 |
| 幹 事  | 小竹 真佐子 | 宇北  | 航 平 | 3-5 |
| 幹 事  | 坂田 みゆき | 上三川 | 桃 子 | 3-5 |
| 幹 事  | 平石 きよ子 | 宇北  | 諒   | 3-6 |
| 幹 事  | 諏訪 貞子  | 小山  | 翁 紀 | 3-6 |

### ◎研修委員会

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 委員長  | 楠 幸子   | 石橋  | あゆみ | 2-1 |
| 副委員長 | 武田 要子  | 石橋  | 祐 汰 | 1-1 |
| 委 員  | 吉川 清江  | 上三川 | 葵   | 1-1 |
| 委 員  | 郷間 秀美  | 宇南  | 丈 滉 | 1-2 |
| 委 員  | 稲田 由紀子 | 南河内 | 小夜子 | 2-1 |
| 委 員  | 釣部 みゆき | 宇北  | 正 義 | 2-5 |
| 委 員  | 角田 秀美  | 南河内 | り え | 3-4 |
| 委 員  | 平石 きよ子 | 宇北  | 諒   | 3-6 |
| 委 員  | 諏訪 貞子  | 小山  | 翁 紀 | 3-6 |

### ◎広報委員会

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 委員長  | 上野 康江  | 南河内 | 美 咲 | 3-4 |
| 副委員長 | 金澤 有美子 | 宇南  | 清   | 3-3 |
| 委 員  | 栗原 徹   | 国分寺 | 杏 実 | 1-3 |
| 委 員  | 古口 享子  | 宇南  | 悟   | 1-4 |
| 委 員  | 小林 好美  | 南河内 | 睦   | 1-4 |
| 委 員  | 小倉 貴子  | 小山  | 広 慈 | 1-6 |
| 委 員  | 小滝 文子  | 宇北  | 真 広 | 2-4 |
| 委 員  | 山崎 裕子  | 宇南  | 晴 香 | 2-6 |

### ◎生活指導委員会

| 役職   | 氏 名    | 支部  | 生徒名 | 年組  |
|------|--------|-----|-----|-----|
| 委員長  | 小林 深雪  | 宇北  | 大 悟 | 3-1 |
| 副委員長 | 篠原 聖子  | 壬・両 | 朱 音 | 2-3 |
| 委 員  | 高橋 靖子  | 小山  | 蒼人  | 1-5 |
| 委 員  | 福士 賢子  | 南河内 | 智 子 | 1-5 |
| 委 員  | 堀田 いずみ | 宇北  | 禎之介 | 1-6 |
| 委 員  | 小池 陽子  | 南河内 | 淳 平 | 2-4 |
| 委 員  | 柏倉 梨恵  | 壬・両 | 杏 介 | 2-5 |
| 委 員  | 小嶋 範子  | 宇南  | 岳   | 3-1 |
| 委 員  | 山田 理都子 | 宇南  | 友 理 | 3-3 |
| 委 員  | 山田 佳世  | 宇北  | 涼   | 2-4 |



一年

長崎 陽子 (学年付 理科)  
 小池 道夫 (学年付 理科)  
 三森 雅弘 (六組副担 理科)  
 山崎 美紀子 (六組正担 英語)  
 霧林 宏道 (五組副担 英語)  
 琴寄 元樹 (五組正担 保健)  
 居城 玲子 (四組副担 家庭)  
 小林 淳人 (四組正担 数学)  
 宮下 慎太郎 (三組副担 英語)  
 木暮 寿恵 (三組正担 国語)  
 島田 幹男 (二組副担 芸術)  
 北條 岳彦 (二組正担 英語)  
 作佐 部芳明 (一組副担 地公)  
 蓮実 正志 (一組正担 数学)



## 校内球技大会成績

5月28日(火)実施

| 種 目        | 優 勝   | 準優勝         | 3 位         |
|------------|-------|-------------|-------------|
| 男子ソフトボール   | 3 の 2 | 3 の 5       | 3 の 3       |
| 男子サッカー     | 2 の 3 | 3 の 6       | 3 の 1       |
| 男子バスケットボール | 1 の 1 | 1 の 6       | 3 の 2・3 の 3 |
| 男子バレーボール   | 3 の 3 | 3 の 4       | 2 の 5       |
| 男子卓球       | 1 の 2 | 3 の 6       | 3 の 5       |
| 男子ソフトテニス   | 3 の 4 | 3 の 3       |             |
| 女子バスケットボール | 3 の 5 | 3 の 1・3 の 4 |             |
| 女子バレーボール   | 2 の 2 | 2 の 1       | 1 の 1       |
| 女子卓球       | 3 の 5 | 1 の 1       | 3 の 1       |
| 女子ソフトテニス   | 1 の 5 | 1 の 4       |             |
| 大縄跳び       | 3 の 6 | 3 の 1       | 1 の 5       |
| 総 合        | 3 の 3 | 3 の 5       | 3 の 1・1 の 1 |

## 校内球技大会

## 生徒の活動の記録

◎剣道部は、平成25年度県高校総体兼関東高校剣道大会県予選会にてベスト4に入り、30年ぶりの関東(埼玉県)大会出場を果たしました。

◎ハンドボール部は、平成25年度県高校総体兼関東高校ハンドボール大会県予選会にて、3位入賞を果たし、2年ぶりの関東(栃木県)大会出場となりました。

◎書道同好会の3年生高橋陸君が第7回全国高校生大作書道展にて、大作優秀賞を受賞し東京都美術館にその作品が展示されました。

◎2年生小林愛居さんが国際ソロプチミスト宇都宮主催のクラブ・ユース・ファースラムに参加し、優秀賞を受賞。8月に行われる日本東リジョン・ユース・フォーラムに出場が決定しました。

◎放送部はNHK杯全国高校放送コンテスト栃木県予選会にて、「研究発表部門」で全国大会出場を決めました。

◎水泳部猪股利弘君が平成25年度関東高校水泳競技大会栃木県予選会にて、100m・200m背泳で入賞し、関東(埼玉県)大会出場となりました。

# P T A 活動報告

## PTA総会

5月2日（木）にPTA総会が行われ、約七割の保護者の方にご参加いただきました。総会に先立ち授業参観も行われました。今回の総会は第一体育館工事に伴い、第二体育館での実施となりました。

## 3学年部会

6月7日（金）に、八割以上の保護者の出席のもと、3学年部会が行われました。部会に先立ち、昨年同様駿台予備校の登坂嘉晃先生から「平成26年度入試に向けて」という演題で、講話をいただきました。

## 2学年部会

6月25日（火）に、約七割の保護者の出席のもと、2学年部会が行われました。松本2学年部会長、江部校長の挨拶に続いて、学年主任の内木先生から本年度の新たな取り組みである「被災地支援と東北大学オープンキャンパスツアー」、その他修学旅行などの今年度の2年生行事や学習状況についての話がありました。その後、進路指導部長の小林卓先生から昨年度の進路状況について、生徒指導部長の多賀谷先生から生活面の現況について、それぞれ話がありました。

## 関東高P連に参加して

PTA副会長 稲田 由紀子

本年度の第59回関東高P連は、埼玉県が主催で7月3日・4日の両日に渡り開催され、本校からは学校長とPTA副会長2名が参加しました。今回のメインテーマは「未来を彩れ人の輪で子供たちのために（Do Your Best）」。

地元高校のPTA合唱団や書道部のアトラクション、脳科学者茂木健一郎氏による記念講演「子どもの未来を豊かにする親の知恵」を拝聴しました。

分科会は、「進路指導とPTA」に参加。栃木県立さくら清修高校が「学校との連携を目指して」というテーマで、進学や就職支援について熱心に発表していました。来年度は群馬大会が予定されています。

## 生活指導委員会

列車指導・校外指導

6月21日（金）に、列車指導を行いました。生憎の天気でしたが、今回も宇都宮方面と小山方面の二グループに分かれ、生活指導委員の保護者10名と多賀谷先生・長崎先生の計12名で実施しました。車内での高校生の様子は各々が音楽を聴いたり、本を読んだり静かに過ごし、会話をしている子は見られませんでした。隔世の感がありました。

こちらで注意する高校生もいませんでした。



## 編集後記

本年度のPTA広報委員になり、第一〇五号を発行することとなりました。

一学期に行われた生徒の行事の中から1年生の遠足、生徒会・放送部によるボランティア活動、3年生のテーマ研究発表会、校内球技大会から表紙となる写真を選びました。いきいきとした笑顔、楽しそうに頑張る子供たちの姿を見て、こちらも楽しくなりました。その様子を少しでも伝えられたらと思います。

## 平成25年度広報委員

上野 康江 金澤有美子  
小滝 文子 山崎 裕子  
栗原 徹 古口 享子  
小林 好美 小倉 貴子

